

# ふくい の さぼう

## 第25号

令和5年3月

全国治水砂防協会 福井県支部



令和4年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」  
絵画（小学生）の部 優秀賞（国土交通事務次官賞）  
福井市順化小学校1年 藤本ちなみ

### 【目次】

#### 【支部事業】

- ・支部長あいさつ 1
- ・令和4年度事業報告 1
- ・福井県支部通常総会を開催 2
- ・全国治水砂防促進大会に出席 2

#### 【共催事業】

- ・防災出前授業を開催 3
- ・土砂災害防止に関するパネル展を開催 3
- ・雪崩防災に関する広報活動を実施 3
- ・土砂災害防止に関する絵画・作文コンクールを開催 4

#### 【令和4年度 県からのお知らせ】

- ・大雨災害：着実な復興に向けて 5
- ・土砂災害警戒情報の発表 6
- ・令和4年に発生した災害 7
- ・防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策 8
- ・砂防関係事業予算の推移 8
- ・防災講習会 9
- ・地域防災リーダースキルアップ研修の開催 9
- ・土砂災害防止特別パトロールの実施 9
- ・防災訓練の実施 9
- ・土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定 10
- ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成を支援 10
- ・盛土規制法 10
- ・令和4年度に完成した主な土砂災害対策施設 11

## 支部長あいさつ



皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

近年、全国各地で集中豪雨が頻発する中、本県においても、令和4年8月4日から5日にかけて、「線状降水帯」や発達した積乱雲により、記録的な大雨を観測し、9市町で土砂災害警戒情報が発表されました。

この大雨で福井県内において、流出した土砂による住宅損壊や、北陸自動車道の寸断など、県民生活に大きな影響を及ぼしました。

これらの被害箇所については、令和4年12月までに全ての災害査定を終え、現在は1日も早い復旧を目指して作業が進められています。

当支部におきましても、土砂災害から住民の安全・安心な暮らしを守るため、会員各位をはじめ関係機関と連携・協力し、土砂災害対策の一層の充実強化に努めてまいります。

全国治水砂防協会 福井県支部  
支部長 大野市長 石山 志保

## 令和4年度 事業報告

年月日	場 所	内 容
<主催>		
4. 5.26	砂防会館(東京)	(一社)全国治水砂防協会 通常総会
4. 7.19	福井市地域交流プラザ	福井県支部通常総会
4. 8. 2	砂防会館(東京)	土砂災害対策実務者講習 1名出席(福井市)
4.10.11~12	長野県	(一社)全国治水砂防協会 北陸信越地区支部長・参与会議 大野市副市長等が出席
4.11.15	砂防会館(東京)	全国治水砂防促進大会 当支部 支部長、市長、町長等計14名が出席
◇	議員会館(東京)	県選出国會議員に提言書を提出 当支部 支部長、会員等計14名が出席
5. 2.16	砂防会館(東京)	各支部事務局員会議 1名出席(事務局)
5. 2.17	砂防会館(東京)	砂防および地すべり防止講習会 3名出席(福井市、鯖江市、高浜町)
<共催>		
4.5.30~6.24	アオッサ1階 他3箇所	土砂災害防止月間パネル展<県と共催> (アオッサ1階、県庁ホール、鯖江市文化の館、エンゼルランド)
4.6.1~9.15	—	土砂災害防止に関する絵画・作文の募集<県と共催> (対象:県内の小・中学生)
4.9.15~5.1.24	県内小・中学校	防災出前授業(計12校)
4.12.1~12.7	—	雪崩防災週間(啓発ポスター、チラシの配布)

## 福井県支部通常総会を開催

令和4年7月19日(火)に福井市地域交流プラザで会員等29名が出席し、当支部の通常総会が開催されました。

石山志保・福井県支部長のあいさつの後、議案(令和3年度事業報告、収支決算報告、役員選任、令和4年度事業計画・収支予算報告)について決議をいただきました。

また、来賓の国土交通省水管理・国土保全局砂防部砂防計画課の國友優課長、一般社団法人全国治水砂防協会の大野理事長に最近

の情報・話題についてご講演いただきました。総会終了後には、来賓を交えて、会員相互の親睦を深めるとともに、様々な意見交換が行われました。



## 全国治水砂防促進大会に出席

令和4年11月15日(火)に(一社)全国治水砂防協会主催の全国治水砂防促進大会が砂防会館で開催され、全国から1,000名超、当支部からは石山支部長、水上・勝山市長、佐々木・鯖江市長、河合・永平寺町長、戸嶋・美浜町長、渡辺・若狭町長が出席しました。

大会では森山裕会長の挨拶、三上国土交通

省砂防部長による講演などが行われた後、大会提言が満場一致で採択されました。閉会后には当支部の活動として県選出国會議員に提言書を提出しました。

また、11月17日(木)には、全国防災協会主催の災害復旧促進全国大会が開催され、県選出国會議員への要望活動を実施しました。



全国治水砂防促進大会



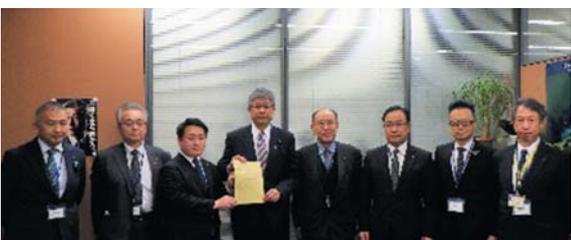
提言書提出 山崎正昭参議院議員へ



提言書提出 稲田朋美衆議院議員へ



提言書提出 滝波宏文参議院議員へ



要望書提出 高木毅衆議院議員へ



要望書提出 山谷えり子参議院議員へ

## 防災出前授業を開催（共催）

県と当支部の共催で、土砂災害・水害の基礎知識や災害に対する日ごろの備えの大切さを知ってもらうことを目的に、小学校高学年などを対象にした「防災出前授業」を平成17年度から開催しています。

令和4年度は小・中学校12校で開催しました。講師は県砂防防災課や土木事務所の

職員が務め、学校区のハザードマップの配布や学校付近の砂防施設の紹介を行うなど、児童や生徒が関心を持ってもらえるよう工夫しています。

併せて、県の土木事業の紹介も行っています。



清水北小学校（福井市）



武生第五中学校（越前市）

## 土砂災害防止に関するパネル展を開催（共催）

6月は「土砂災害防止月間」であることから、土砂災害に関する県民の理解と関心を深め、避難への意識づけを図るため、県と当支部の共催で毎年パネル展を実施しています。今年度は、5月30日から6月24日にアオッサ他3箇所において開催しました。

防災情報、土砂災害警戒区域の確認方法やハザードマップの紹介、避難の考え方などのパネルを展示し、県民に関心を持っていただけるようPRしました。



パネル展（アオッサ）

## 雪崩防災に関する広報活動を実施（共催）

12月1～7日の「雪崩防災週間」に合わせて、雪崩災害に対する県民の理解と関心を深めるため、県と当支部の共催で、市町をはじめ各関係機関に啓発ポスターやチラシを配布し、広報活動に努めました。

また、12月14日には、本格的な降雪期を前に、土木事務所、農林総合事務所、市、警察署、消防署が合同で、雪崩防止施設の点検等を行う特別パトロールを実施しました。



特別パトロール（大野市唯野）

## 土砂災害防止に関する絵画・作文コンクールを開催（共催）

県と当支部の共催で、毎年6月の「土砂災害防止月間」にあわせ、土砂災害とその防止に理解と関心を深めていただくことを目的として、県内の小・中学生を対象に土砂災害防止に関する絵画・作文を募集し、優秀作品の表彰を行っています。

令和4年度は6月1日から9月15日にかけて募集を行い、小学校3校、中学校4校から、絵画27点、作文27点の応募がありました。

県審査会での選考の結果、最優秀賞3点、優秀賞8点、佳作9点の計20点の絵画・作文が入賞しました。

また、最優秀作品を国土交通省の中央審査会に推薦した結果、絵画(小学生)の部で福井市順化小学校の藤本ちなみさん、作文(中学生)の部で福井市足羽第一中学校の北島莉玖斗さんの作品が、それぞれ優秀賞(国土交通事務次官賞)に選ばれました。

### 県コンクール入賞者（敬称略）

#### 【絵画(小学生)の部】

##### ○最優秀賞

藤本ちなみ〔順化小学校（福井市）1年〕

##### ○優秀賞

家接 琴羽〔美山啓明小学校（福井市）6年〕  
石田 蒼詩〔小浜美郷小学校（小浜市）6年〕  
紙谷 迅〔小浜美郷小学校（小浜市）6年〕

##### ○佳作

仲野 諒〔小浜美郷小学校（小浜市）6年〕  
森下 晴〔小浜美郷小学校（小浜市）6年〕

#### 【絵画(中学生)の部】

##### ○最優秀賞

山本 杏奈〔松陵中学校（敦賀市）2年〕

##### ○優秀賞

加藤 悠月〔灯明寺中学校（福井市）1年〕  
棗 龍樹〔灯明寺中学校（福井市）1年〕

##### ○佳作

宇野 妃葵〔灯明寺中学校（福井市）1年〕  
沖 綾太〔灯明寺中学校（福井市）1年〕  
土岐 遼太郎〔高志中学校（福井市）3年〕

#### 【作文(中学生)の部】

##### ○最優秀賞

北島莉玖斗〔足羽第一中学校（福井市）2年〕

##### ○優秀賞

藤田 健吾〔足羽第一中学校（福井市）1年〕  
脇本 寛大〔足羽第一中学校（福井市）1年〕  
細谷 遙幸〔足羽第一中学校（福井市）3年〕

##### ○佳作

有馬 悠志〔足羽第一中学校（福井市）1年〕  
小林 洸斗〔足羽第一中学校（福井市）1年〕  
笠原 杏子〔足羽第一中学校（福井市）2年〕  
松村 伊恭〔足羽第一中学校（福井市）3年〕

### 優秀賞（国土交通事務次官賞）



伝達表彰式の様子

県コンクール：表紙に掲載  
絵画(小学生)の部 最優秀賞

藤本 ちなみ  
〔順化小学校（福井市）1年〕

県コンクール  
作文(中学生)の部 最優秀賞

題名「ボランティアに参加して」

北島 莉玖斗  
〔足羽第一中学校（福井市）2年〕

### 県コンクール 最優秀賞

#### 【絵画(中学生)の部】

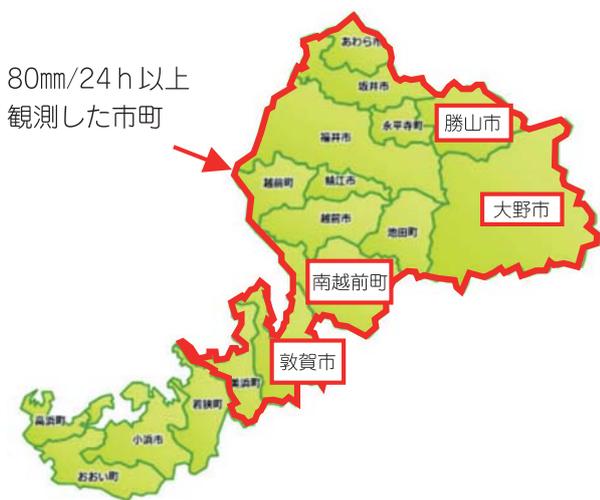


山本 杏奈  
〔松陵中学校（敦賀市）2年〕

## 大雨災害（令和4年8月）：着実な復興に向けて

令和4年8月には、日本海から東に延びる前線に向かって暖かく湿った空気が流入した影響で大気の状態が不安定になり、4日朝から昼前にかけて、大野市や勝山市において「線状降水帯」が発生し、1時間80mmから100mm以上の猛烈な雨が降りました。

また、5日明け方から朝にかけて、嶺北南部や嶺南東部に次々と発達した積乱雲が流れ込み、断続的に猛烈な雨が降り記録的な大雨を観測しました。



### <土砂・洪水氾濫>

豪雨により上流域から流出した多量の土砂が下流の河道で堆積することにより、河床上昇・河道閉塞を引き起こし、土砂と泥水が氾濫する現象。



8月5日の大雨では、南越前町大桐地区で、上流から流入した土砂により河道が埋塞し、土砂・洪水氾濫が発生しました。現在、対策施設の整備検討など、早期の土砂災害対策を進

めています。

また、敦賀市杉津では土石流が発生し、北陸自動車道が上下線とも通行止めとなる被害が発生しました。現在、「災害関連緊急砂防事業」で砂防堰堤の整備を進めています。



南越前町大桐地区の土砂・洪水氾濫状況（撮影日：令和4年8月8日）

## 令和4年8月の大雨について（土砂災害警戒情報の発表）

県では、「福井県河川・砂防総合情報」として様々な防災情報をホームページ上で提供しています。土砂災害に関する情報としては、大雨による土砂災害の危険性が高まった際に、市町長が発令する避難指示等の判断の支援や、住民の自主避難の参考となるよう、土砂災害危険度情報を警戒レベルに応じて地域毎に色分けで表示しています。

今回の大雨の際は、避難指示発令に相当する段階まで土砂災害の危険性が高まったことから、福井市、敦賀市、大野市、勝山市、鯖江市、越前市、池田町、南越前町、越前町に土砂災害警戒情報を発表し、このうち、敦賀市、勝山市、南越前町では、土石流やがけ崩れが発生しました。

県ではホームページのほか、住民の円滑な

避難を支援するため、携帯やスマートフォンに土砂災害警戒情報等をプッシュ式でリアルタイムに配信する(i-ameメール)サービスを行っています。



i-ameメールの登録はこちら  
QRコードから簡単にアクセスできます



**福井県 河川・砂防総合情報**

表示時刻設定: 自動更新 最新 | 前時刻 | 次時刻

TOP 土砂災害警戒情報(補足情報) | 現況表 | 履歴表 |

★観測情報  
●雨量観測情報  
●水位観測情報  
●ダム観測情報  
●河川カメラ画像

★洪水予報情報  
●洪水予報発表情報

★気象情報  
●気象庁レーダ雨量情報  
●気象警報・注意情報  
●津波警報

★土砂災害警戒情報(補足情報)  
●土砂災害危険度情報  
●土砂災害警戒区域等管理システム

★漏水想定区域・漏水実績  
●水害ハザード情報

★ハザードマップ  
●洪水ハザードマップ  
●土砂災害ハザードマップ

○河川・砂防情報について  
○トップページへ

福井県

土砂災害危険度情報(5kmメッシュ) 2022年08月05日07時20分 現在

全県

●土砂災害警戒情報発表市町  
上図の市町をクリックすると、その範囲の5kmメッシュに遷移します  
発表文表示

危険度	警戒レベル	基準
極めて危険	(警戒レベル4相当)	実況で土砂災害警戒基準に到達
非常に危険	(警戒レベル4相当)	2時間以内の予想で土砂災害警戒基準に到達
警戒	(警戒レベル3相当)	実況または予想で大雨警戒の基準に到達
注意	(警戒レベル2相当)	実況または予想で大雨注意報の基準に到達

危険度の色と避難行動の解説はこちらをご覧ください

画面に表示されている格子をクリックすることで、その格子を中心範囲とする5kmメッシュに遷移します。 サンプル画面

※気象庁のホームページ(キキクル)と一部表示が異なる場合があります。  
※表示の違いについてはこちらをご覧ください。

## 令和4年に発生した災害

令和4年は、2月の雪崩、7～8月の大雨により、福井県内10市町で河川、砂防および道路施設などに被害が発生しました。

8月4日から5日には、丹南地区および奥越地区において観測史上1位となる記録的な豪雨が発生しました。この豪雨により、特に南越前町の鹿蒜川流域では、土石流や河川堤防の溢水・越水が各所で発生し、家屋の浸水や公共土木施設の損壊など、甚大な被害が発生しました。

北陸自動車道（下り）敦賀トンネル付近の土石流の状況

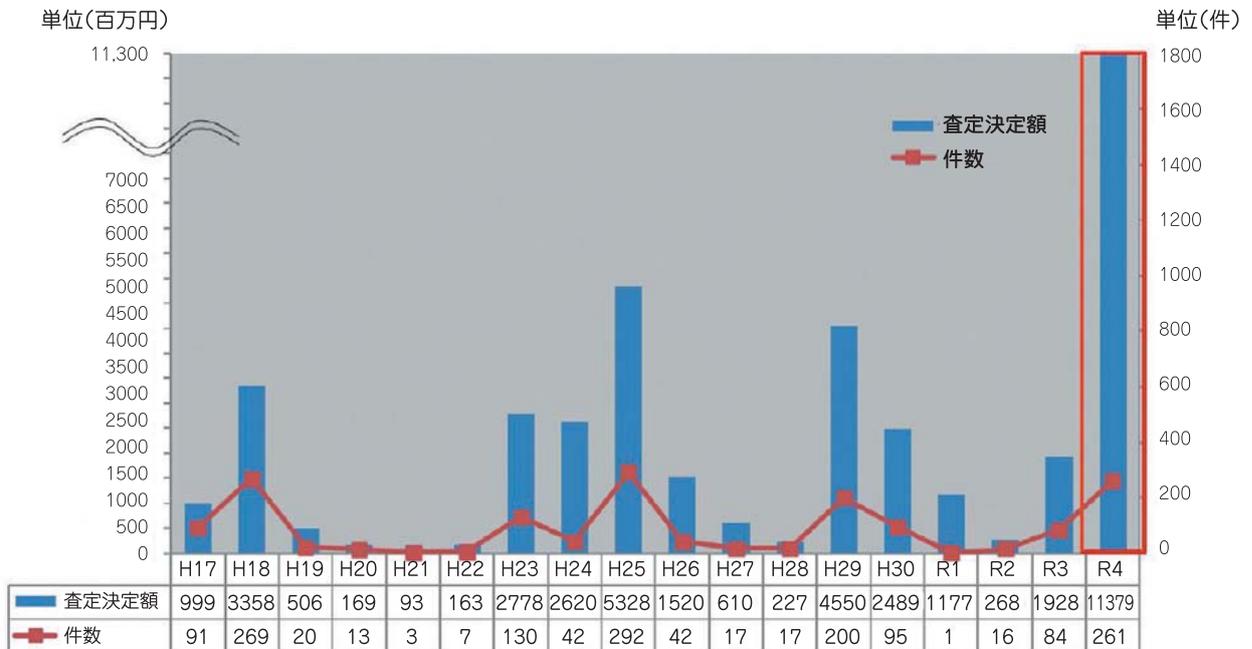


また、この豪雨により、南越前町から敦賀市間の高速道路、国道、県道、JR北陸本線が被害を受け、通行不能に陥り、嶺北と嶺南の交通網が数日間にわたり寸断され、県民の生活はもとより、物流にも大きな影響を与えました。

8月の豪雨により、甚大な被害を被った鹿蒜川流域においては、背後地への浸水や幹線道路の被災が確認されたため、再度災害防止の観点から、原形復旧を原則とした通常の災害復旧事業では不十分と判断され、令和4年度より新たに創設された『流域治水型災害復旧事業』による、輪中堤等の整備を、河川整備計画に基づいて申請し採択を得ました。(全国初の採択事例)

令和4年発生 of 県および市町の災害復旧事業については、8月の豪雨の影響などにより、例年より多い約113億円、261件について採択を得ています。

近年の公共土木施設災害の推移



令和4年災の発生市町別 調査決定額 (単位:千円)

市町名	調査決定額	市町名	調査決定額
福井市	67,500	越前市	87,131
敦賀市	576,761	池田町	16,936
小浜市	48,165	南越前町	6,667,780
大野市	154,922	越前町	90,522
勝山市	3549,072		
鯖江市	120,222	合計	11,379,011

## 防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策

県では、大規模な土砂災害による被害の防止・最小化等を図るため、砂防堰堤や斜面の保護などのハード対策を実施しており、令和4年度は当初予算に加え、5か年加速化対策の実施により、51箇所での砂防堰堤などの施設整備を進めています。

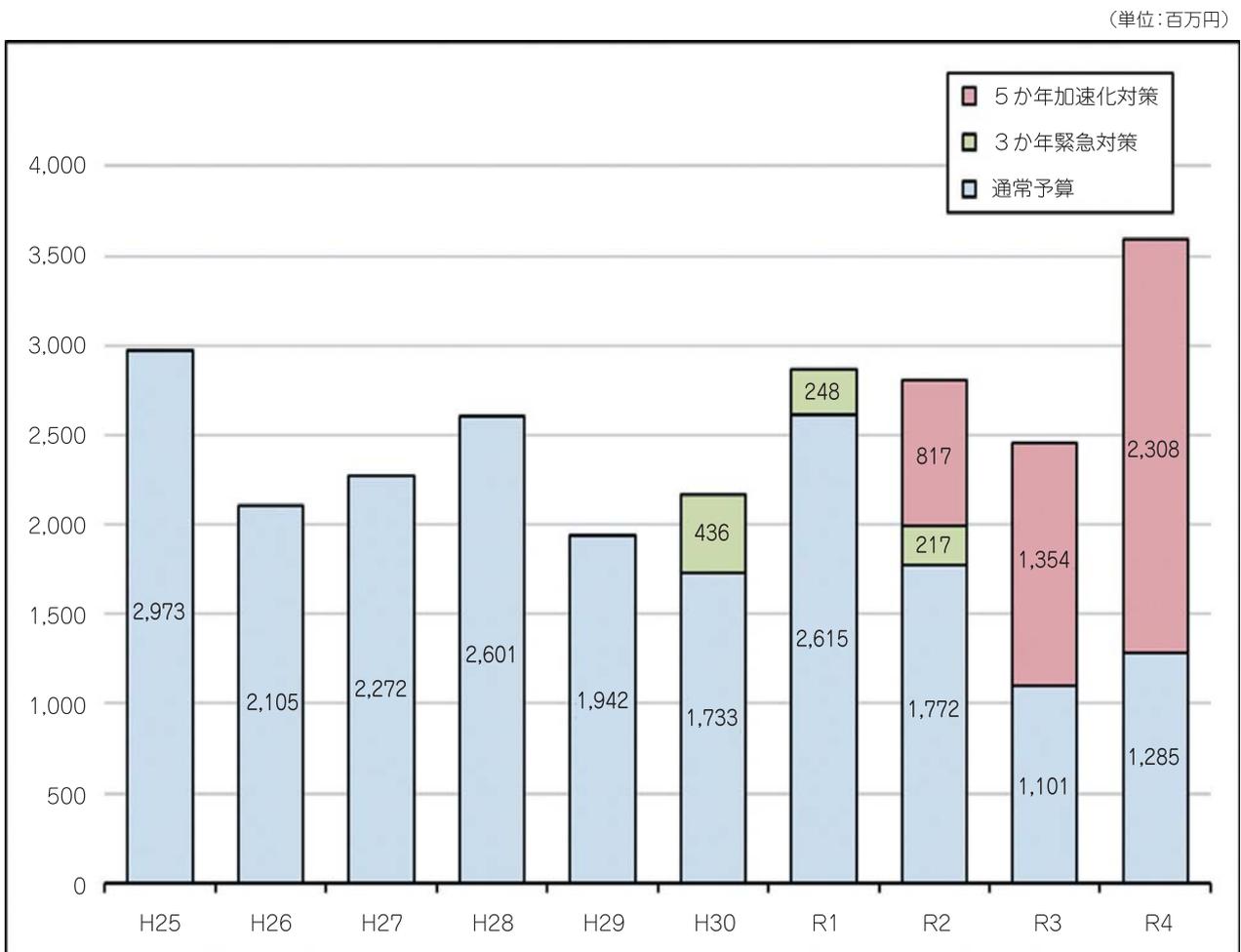


井根谷川 砂防堰堤（小浜市東相生）  
（令和4年度 完成）



瓜生地区 擁壁工（若狭町瓜生）  
（令和4年度 完成）

## 砂防関係事業予算（補助事業）の推移



## 防災講習会、地域防災リーダースキルアップ研修の開催

県では、災害時の避難意識を醸成するため、住民を対象とした「防災講習会」を開催しています。

令和4年度は福井市や越前市などで、土砂災害や水害に対しての日ごろの備えや防災情報の収集・活用方法などについて講義を行いました。

また、地域防災力向上のため、福井地方気象台や県防災士会、NPO法人まちの防災研究会と連携し、防災士や自主防災組織のリー

ダー等、地域防災において指導的立場にある方を対象とした「地域防災リーダースキルアップ研修」を開催しています。

今年度は福井市と美浜町で、災害リスクや災害時の避難行動、情報収集等に関する講義やワークショップを行いました。

今後も講習会や研修を通して、住民の避難意識醸成や地域の防災力向上を図っていきます。



防災講習会（福井市）



リーダースキルアップ研修（美浜町）

## 土砂災害防止特別パトロールの実施

県の土木部と農林水産部では、土砂・なだれ災害予防対策連絡協議会を設置し、土砂災害防止月間である梅雨時期の6月および台風時期の9月に、土砂災害防止を目的とした特別パトロールを毎年実施しています。

今年も土木事務所・農林総合事務所、市町、警察署、消防署が、合同で土砂災害の危険性がある箇所をパトロールするとともに、住民に注意を呼びかけました。



特別パトロール（あわら市吉崎）

## 防災訓練の実施

各市町では、6月の土砂災害防止月間を中心に土砂災害の発生を想定した住民参加の防災訓練を推進しています。今年度も、おおい町において、消防署などの関係機関と連携し、土砂災害発生時の情報伝達や住民への声掛け、避難行動要支援者の避難訓練などが行われました。



住民避難訓練（おおい町納田終区）

## 土砂災害警戒区域・特別警戒区域の指定

県では、土砂災害の恐れがある箇所を土砂災害警戒区域・特別警戒区域に指定しており、平成15年から基礎調査、地元説明会等を行い、28年3月に全箇所の指定が完了しています。

令和4年度は、施設整備箇所および地形改変箇所等において、区域の見直しを行っており、土砂災害警戒区域が11,749箇所、特別警戒区域が10,450箇所となっています。

これらの区域については最寄りの県土木事務所および市役所、町役場において閲覧できるほか、福井県土砂災害警戒区域等管理システム

([http://sabogis.pref.fukui.jp/MRFukuiS\\_1](http://sabogis.pref.fukui.jp/MRFukuiS_1))からも確認できます。

なお、土砂災害防止法ではおおむね5年ごとに基礎調査を行うこととなっており、県では、平成15年度からの1巡目、平成26年度か

らの2巡目に続き、令和2年度から高精度な地形情報を用いた3巡目の調査を実施しています。

土砂災害警戒区域等の指定状況 R5.2月末現在

市町名	土石流		急傾斜地		地すべり		合計	
	警戒区域		警戒区域		警戒区域		警戒区域	
	うち特別警戒区域							
福井市	808	661	1,623	1,596	41	0	2,472	2,257
敦賀市	335	273	415	405	5	0	755	678
小浜市	447	352	562	560	6	0	1,015	912
大野市	137	111	117	116	14	0	268	227
勝山市	246	176	267	258	22	0	535	434
鯖江市	123	83	314	300	6	0	443	383
あわら市	40	35	186	184	0	0	226	219
越前市	412	307	722	709	6	0	1,140	1,016
坂井市	45	31	176	148	2	0	223	179
永平寺町	176	136	184	183	3	0	363	319
池田町	171	132	167	159	4	0	342	291
南越前町	223	183	326	323	6	0	555	506
越前町	260	196	729	720	12	0	1,001	916
美浜町	174	154	216	208	3	0	393	362
高浜町	145	120	217	210	13	0	375	330
おおい町	309	228	363	362	0	0	672	590
若狭町	490	362	471	469	10	0	971	831
合計	4,541	3,540	7,055	6,910	153	0	11,749	10,450

## 要配慮者利用施設の避難確保計画作成を支援

平成29年6月の土砂災害防止法および水防法の改正により、土砂災害警戒区域内および洪水浸水想定区域内の要配慮者利用施設の管理者・所有者に対し、避難確保計画作成と避難訓練の実施が義務化されました。

県では、令和元年度から施設管理者等を対象に、市町と連携して講習会とワークショップを組み合わせた講習会プロジェクトを開

催し、計画作成の推進を図ってきました。

講習会実施にあたっては、県職員に加え、国および市町職員が講師に関わるなど、関係機関が協力して支援することにより、計画作成が概ね完了となっています。

今後は、避難確保計画に基づく避難訓練が実施されるよう、訓練事例を紹介するなど市町の活動を支援していきます。

## 盛土規制法

令和3年7月に発生した静岡県熱海市の土石流災害を受け、国は、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制するため「宅地造成等規制法」を抜本的に改正し「宅地造成及び特定盛土等規制法(通称、盛土規制法)」を令和4年5月27日に公布しました。

盛土規制法では、盛土等により人家等に被害を及ぼしうる区域を規制区域として指定、

区域内で行われる盛土等は都道府県知事等の許可の対象となります。

県では、現在規制区域指定に伴う基礎調査に着手しており、調査終了後は市町と協議しながら早期指定を目指していきます。

# 令和4年度に完成した主な土砂災害対策施設

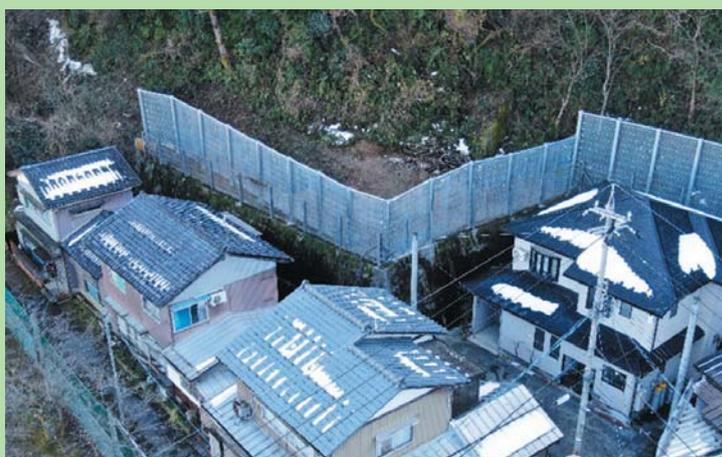
## 通常砂防事業

堀川第2号砂防堰堤  
(若狭町小川)  
[不透過型堰堤]



## 急傾斜地崩壊対策事業

山奥第5地区  
(福井市山奥町)  
[崩壊土砂防護柵工]



吉崎地区  
(あわら市吉崎)  
[アンカー工、法枠工]

